

あをがき

7

Vol.510

Take Free

ご自由にお取りください

誌名は古事記に詠まれた「やまとは 国のまほろば たたなづく 青垣 山ごもれる 大和し うるはし」のうたに由来しています。奈良盆地を取り囲む青垣（あをがき）の山々のように、みんなで手を取り合ってゆこう、との思いを表しています。

特別報告

第46回通常総代会を開催しました。

今月のお知らせ

今月の掲示板

インフォメーション

特別 第46回通常総代会を開催しました。

6月12日(火)、奈良県橿原文化会館大ホールで第46回通常総代会を開催しました。安心してくらせる地域づくりの実現に向けて日ごろ、無店舗(共同購入、受取ハウス、こまどり便)および店舗に寄せられている声や地域別総代会・エリア別総代会議ですすめられてきた話し合いをもとに、3つの議案を提案しました。

2017年度を振り返って

- ① 全体の供給高は、388億8,735万円となり、予算を下回りましたが、2017年度の営業日数が無店舗事業1日、店舗事業2日少ない中、全体では前年比100.6%と伸長することができました。
- ② 組合員数は27万4,149人、期首から4,177人増やすことができました。新たに1万2,477人の組合員を迎えて県内加入率は46.4%となり、多数者生協づくりが前進しました。また出資金残高は101億6,775万円となり、期首から2億1,340万円増加し、計画を上回ることができました。
- ③ 2017年度は、厳しくなる家計を応援することを目的に、2016年度剰余金処分において1億5千万円の新店開店記念組合員還元積立金を積み立て、店舗・無店舗事業において組合員還元企画を展開しました。「コープ商品人気総選挙」「野菜・人気商品の特別価格対応」などの取り組みで総額1億5,044万円を還元しました。
- ④ 食の安全では、ならコープ独自で扱う商品を中心に微生物検査を1万2,209件

実施しました。「品質保証&声だより」は、商品案内書、ホームページに掲載。組合員から寄せられた声や点検活動、商品検査実績を紹介するとともに、食の安心・安全の取り組み紹介小冊子「安心して食べたいね」を作成。職員・組合員に広くお知らせしました。(公社)奈良県食品衛生協会とともに設立した「特定非営利活動法人奈良県HACCP研究会」は「ならハサップ」の指定研修機関として活動をすすめました。

⑤ 商品事業は、10月～11月を「エシカル月間」として取り組み、「誰かの笑顔につながるお買い物」を組合員とともに学習しました。また自然災害・天候不順などにより農産物が不足し市場価格が高騰する中で、店頭での品揃えおよび注文商品のお届けを最優先に努め、来店や利用人数の向上につなげました。

⑥ 店舗事業は、6月に「ならコープwithローソン真美ヶ丘店」をオープン。コンビニエンスストアの利便性や品揃えに加え、生鮮品とコープ商品の配置、イートインコーナーを設置した新しい「コミュニティ型店舗」としてスタートしました。10月にはコープ六条を閉店、11月には、コープ七条をオープンしました。コープあったか便移動店舗は、(社福)協同福祉会との連携、運行停留所増加など見直しをおこなった結果、シニア層への浸透や利用が高まり、2018年度に4号車を導入

できる運びとなりました。

⑦ 無店舗事業は、理念学習や被災地応援など体感型学習を通じて、組合員へ伝えることを軸に事業をすすめました。また、コープきんきとともに「スマホでコープ」をコンセプトに広報を強め、仲間づくりや利用定着につながる取り組みとなりました。夕食宅配は、かねてから要望の高かった「健康管理食ややわらか食」の取り扱いを

すべての議案が可決・承認されました。

今回の通常総代会には、総代510人中、委任・書面議決を含む480人が出席。2017年度事業報告や決算関係書類の承認、2018年度事業計画などの提案をおこない、3つの議案すべてが可決・承認されました。

第1号議案	2017年度事業報告・決算関係書類承認の件
第2号議案	2018年度事業計画及び収支予算案決定の件
第3号議案	役員報酬決定の件

開始し、全体では1日あたり4,000食を超える利用となりました。

⑧ 社会貢献の推進では、地球温暖化防止自主行動計画に基づき、営業車両への電気自動車への導入や、コープ七条への自然冷媒を使った冷凍冷蔵設備の設置と太陽光発電によつて発電された電気の全量店内使用など、CO₂排出量の削減と自然災害などによる停電への備えにも取り組みました。2017年4月からの小売電気事業参入に伴い、新たな電源開発をすすめた結果、ならコープでんきの再生可能エネルギー比率は49%まで高まりました。

⑨ 組合員活動は、時代の変化に即した組合員組織として、活動のあり方や運営を見直し、参加を広めることをめざし、活動をすす

めました。商品・食育、環境、福祉、平和、子育てなどの活動には約2万人の参加で、学びあい、広めあいの活動がすすみました。組合員のつどいでは、平和で誰もが安心して豊かにくらすことができ、社会の実現について、エシカル(倫理的)消費とヒバクシャ国際署名を柱に、組合員とともに学び、考え、行動する機会として取り組みました。

⑩ 協同・連帯の取り組みは、奈良県や自治体との連携協定をすすめる中で、川上村が設立された(二社)かわかみらいふとの宅配事業を中心とした連携事業が大きく前進し、川上村全域を対象とした事業を2018年度計画しています。また、協同福祉会とは、地域包括ケアシステムの構築に向けた連携や子ども食堂への食材の提供、奈良県医療福祉生協とは、組合員を対象とした健康チェックや健康講座など、安心してくらす地域づくりをめざし、それぞれの強みを生かした取り組みがすすみました。

⑪ 復興支援活動は、被災地の応援へとその役割を変えています。2017年

度も被災者が、自力で生活再建をすすめられるように、災害支援積立金として2,000万円を積み立て、組合員とともに多彩な応援活動を展開しました。2017年7月に発生した九州北部大雨災害にも、組合員募金をはじめ、さまざまな支援をいただきました。改めてお礼申し上げます。引き続きならコープでは、これからも被災地を忘れないという決意のもと、被災地に寄り添いながら自立に繋がるよう応援活動を続けます。

「決算概況のお知らせおよび剰余金割戻のお知らせ」をお届けします。

第46回通常総代会で承認された決算報告の内容を、組合員の皆さまに「決算概況のお知らせおよび剰余金割戻のお知らせ」としてお届けします。昨年度に引き続き、お知らせを発行する時点で共同購入(班)・こまどり便をご利用の皆さまにつきましては、7月2日(月)から7月6日(金)の配達時の「請求明細書兼商品お届け表」に添付してお届けさせていただきます。また、受取ハウス、店舗のみご利用の皆さまには、7月上旬までにお知らせを郵送致します。ご確認ください。

なお、お知らせがお手元に届かない場合、(郵送の方は、7月下旬になってもお手元に届かない場合)は、配達担当者または店舗サービスコーナーへお問い合わせください。

通常総代会に向けて、地域での話し合いをすすめます。

総代の任期は1年(10月～翌年9月)。総代選挙により選出された総代510人は、組合員の代表として1年間その役割を果たします。10月のオリエンテーションで総代の役割や総代としての1年の流れなどを確認し合います。その後、各地域で開催される「秋の地域別総代会議(11月)」や「春の地域別総代会議(4月)」、「エリア別総代会議」では、6月の通常総代会に向けた話し合いをすすめます。



- 9月 総代選挙
- 10月 総代選出 総代オリエンテーション
- 11月 秋の地域別総代会議
- 翌年4月 春の地域別総代会議
- 翌年5月 エリア別総代会議
- 翌年6月 通常総代会

総代会とは?

コープは株式会社とは違い、「こんな商品がほしい!」「こんなサービスがあったらいいな」という声を実現するために、組合員自身が主人公となって運営に参加する組織です。一人一票の議決権を持ち、決算や活動計画など大切なことは、組合員が決定します。しかし、ならコープの組合員27万人が一堂に集まるのは困難です。そのため、各地域の組合員代表である「総代」を選び、年1回、最高議決機関である「総代会」に出席します。総代会では、事業活動報告および決算、事業計画や予算案、役員選任、定款の変更などについて議決します。

3つの目標

1. 供給高393億円、経常剰余金2億円をめざします。
2. 出資金の目標期末出資金残高103億円をめざします。
3. 仲間づくりの目標 新規加入者9,800人を迎え入れ、期末組合員数27万7,000人以上をめざします。

1. 供給高393億円、経常剰余金2億円をめざします。
2. 出資金の目標期末出資金残高103億円をめざします。
3. 仲間づくりの目標 新規加入者9,800人を迎え入れ、期末組合員数27万7,000人以上をめざします。

い生活のために」をスローガンとする生協として、戦争のない平和な社会の実現に向け、さらに活動を広げていくことが必要となります。被災地への復旧復興に向けた活動を応援するとともに、地域の防災・減災や自らの事業継続の観点で、行政と連携して防災への備えを充実していきます。環境・エネルギーについては地球温暖化対策をすすめていきます。国連が定めた持続可

●2018年度は、第11次中期計画の最終年度となります。これまでですめてきた未来に向けた投資資源（施設やシステム）を生



●2018年度の基本方針は、ならコープ創立時から変わらない「家族に安全で安心して食べさせられる商品を購入したい」との想いの実現に向けて、商品開発の歴史やプロセスを、組合員と職員がともに学び、体感し、広め、伝えることを事業の柱にします。C o ・ C R M システムの深化による宅配事業の確立、人口減少による人材

●食の安全については、商品検査活動と現場点検をより一層すすめ、ならコープグループでの安全管理をはじめ、産地偽装や不適正表示の防止など、さらに強化します。HACCP制度の義務化を見据え、行政と連携しHACCP手法の導入、普及活動を推進します。

●店舗事業は、供給高116億8,000万円を目標とし、コピーあったか便移動店舗4号車の導入、ハウスカード決済の推進とリチャージ式プリペイドカードを導入します。また全店に廃棄物計量システムを導入し、ごみ排出量の削減に努めます。



● 共済・サービス事業は、**△**たすけあい
▽△あいづらす**▽**△ずつとあい**▽**△火
 災共済**▽**の4制度合計の保有件数増加
 をめざして取り組み、組合員のたすけ
 あいの輪をひろげます。意義や活動を
 さらに広げるため「CO・OP共済感謝

●2018年の組合員活動は、次のようにすすめます。①組合員活動の価値をみんなで確かめ、活動のあり方や運営を見直しながら参加を広めましょう。②商品・食育「たべる・たいせつ」活動を通じて、組合員、職員とともに学び、体感し、広め、伝えることで生協ファンを増やしましょう。③社会や地域、くらしの課題解決に取り組み、平和でより豊かなくらし、誰もが安心してくらせる地域づくりをすすめます。この3つを「みんなですすめたいこと」として、より多くの組合員が多様に参加できる環境を整えます。



総代会では11人の総代から 発言がありました。

総代会にあたり、25人の総代から「わたしのひとこと」が寄せられました。総代会当日発言を掲載(抜粋)しています。

●私は、「あつぷつぷみみなし広場」のメンバーです。ならこプの子育て政策の二環として2004年から14年目の活動となりました。毎月第1・3・4週の木曜日10時30分から14時までならこプみみなし2階研修室で、未就園児とその保護者向けで開催しています。自由遊びや折り紙遊びをはじめランチタイムなど、親子でのさまざまな交流を毎回楽しみにされている方も多数おられます。出入りも自由となっていますので、ご存知でなかった方も、ぜひお買い物ついでに遊びに来てください。

●「南エリア子育てサポーターズふあん☆ふあん」は、毎月第3木曜日、10時30分から12時30分まで、ならこプみみなしのサービスコーナー前で「お店であん☆ふあん」を開催。少しずつ組合員さんに知ってもらえるようになり嬉しく思っています。今は必要なくても、必要な時に行ける場所があることが大切だと考えこれからも活動を継続していきます。ぜひ、ふあん☆ふあんに遊びに来てください。お待ちしております。

●ならこプ食育サポーターとして、また生活する斑鳩町では「こども食堂いかるが」の代表として活動しています。こども食堂は、地域のみならず子どもたちを育んでいく場として、全国に広がっています。さまざまな困難を抱える子どもにとって、家庭でも学校でもない地域での居場所になれることを願っています。ただ困難を抱える家庭ほど、情報が届きにくいという現状があり、みなさまの力添えをお願いします。またならこプでは、子どもが抱える問題について、地域で学ぶ取り組みが始まります。ぜひ、どんなことができるのか一緒に考え行動していきましょう。

●末永く住み続けられる村づくりをめざし設立された、川上村の(社)かわかみらいふ

で働いています。宅配、集落の点検、見守り、安否確認、生活サポートなどの業務をつうじ、地域の方からとても喜ばれています。さらなる高齢化に備え、案内書の見やすさ、少量化、買い求めやすい価格の実現に向けて声を繋げていきたいと思っています。

●町内にならこプあったか便移動店舗が来てくれるようになって、とても助かっています。今では近隣の町にも来てくれるようになり、週二回、18カ所に増えました。高齢者も多い地域なので「本場に助かっている」や「新鮮な魚が買えるので、ありがた」といった声もあり、地域での交流の場となっています。地域になくはない存在として、これからも期待しています。

●今、世界では武力で物事を解決しようとする動きが目立ちます。このような状況だからこそ、平和に対する気持ちを、声を大に訴えたいと思います。生協の原点は、平和とくらし(生活)の安定です。平和がなければ根本的な生活も守れません。2018年度基本方針で掲げるだけでなく、「総代会アピール」として平和への思いを全員で再確認し、声に上げることが希望します。

●昨年も、総代会アピールがありませんでした。議案書にあるように「平和とよりよい生活のため」をスローガンに掲げる生協の役割は重要です。戦争のない平和な社会の実現に向けた世論を広げていくためにも、基本方針にとどまらず「平和への願い」をアピールすべきだと思います。

●衣料品を中心に海外の商品が、日本に大量に輸入されるようになってからかなり経ちました。その結果、県内のメーカーは、倒産や経営危機に瀕しています。働く場所がなくなることは、人や町から元気をなくす要因

となるだけでなく、技術の継承問題にもなります。地元繊維業界が元気になるよう国産商品の取り扱いを増やして欲しい。また高齢者のニーズにあった商品づくりのためにも、意見の言える場づくりにも期待しています。

●水害や干ばつといった自然災害が全国各地で頻発しています。現在、企業も農産物の生産に参入している中、ならこプでも安心・安全な商品の供給のみならず、水耕栽培をはじめとした、さらなる農産品の安定供給に向けた取り組みに期待します。

●大和郡山市に住み始めたころ、ならこプいまがオープンし、とてもたすかりました。小さなお店ですが、出入り口での季節感の演出をはじめ、雨拭き用タオルの気遣いなど、心も和ませてくれる気配りの行き届いた店です。現在、改装のため臨時休業中ですが、6月29日(金)のリフレッシュオープンを楽しみにしています。ぜひみなさんもお立ち寄りください。

●総代としての役割は大切なことだと思いますが、地域別総代会議、エリア別総代会議、総代会と3カ月続きます。総代となる組合員には負担になっているのではなにかと思いましたが、エリア別総代会議の意味と重要性を感じ、一人でも多くの総代に出席してほしいと思いました。また組合員代表による副理事長就任に、これからの組合員活動のあり方や運営、私たち組合員と理事会をつなぐ「太いパイプ役」として、大いに期待しています。



山中専務理事

発言を受けての理事会のまとめ(要旨)

理事会を代表して、山中専務理事が回答しました。

山中専務理事 回答(要旨)

●ならこプでは、人口減少・核家族化がすすむ奈良県において、子育てに不安を持つ方々に対して、何らかの支援や応援が必要との考えに基づき、2004年に子育て支援政策を策定しました。それぞれの地域で、子育てをみんなですけあい・サポートするため、交流や不安解消できる場所として、店舗等を活用し工夫を凝らした活動を展開して

いただいています。子どもたちは、集団の中で自然と他者との関わりを学び、親は悩み不安の解消や気分転換・交流の場として、そんな地道で基本的な取り組みを実践いただいていることに頭が下がる思いです。息の長い活動として継続いただけるよう、支援、応援していきたいと思っています。

●子ども食堂は、全国で2,000カ所以上、奈良県でも30数カ所で取り組まれています。しかし運営のための資金や食材調達に、苦勞

されているところも少なくありません。そんな中、3年前から賞味期限内であるものの、内部で管理する期限が切れてしまった商品については、提供させていたたいています。継続性をもって実施するには課題もありますが、それぞれの状況に応じたきめ細かな対応を続けたいと考えます。これからの子どもたちの将来に向け、安心してくらせる地域づくりのため、知恵と工夫を出し合いながら、取り組みを深めたいと考えます。

貸借対照表 (2018年3月31日現在)			
市民生活協同組合ならコープ		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	8,674,905	流動負債	66,403,010
現金預金	4,858,845	買掛金	614,919
供給未収金	2,725,454	事業連合買掛金	3,181,662
商 品	381,698	短期借入金	199,980
未 収 金	504,070	短期リース債務	20,576
繰延税金資産	69,645	未 払 金	934,584
そ の 他	166,722	未払法人税等	113,965
貸倒引当金	△ 31,532	未払消費税等	137,015
		未 払 費 用	51,704
固定資産	14,522,623	前 受 金	27,199
有形固定資産	11,257,986	預 り 金	924,996
建 物	10,458,869	ポイント引当金	66,584
減価償却累計額	△ 5,454,487	賞与引当金	129,822
構 築 物	2,037,658		
減価償却累計額	△ 1,066,076	固定負債	2,553,045
機 械 装 置	900,670	長期借入金	1,808,393
減価償却累計額	△ 382,513	長期リース債務	123,309
車両運搬具	11,032	長期未払金	9,864
減価償却累計額	△ 9,852	退職給付引当金	34,120
器 具 備 品	1,518,953	預り保証金	202,924
減価償却累計額	△ 1,190,735	資産除去債務	374,433
土 地	4,283,158		
リース資産	179,958	負債合計	8,956,055
減価償却累計額	△ 36,072		
建設仮勘定	7,423	(純資産の部)	
無形固定資産	962,488	組合員資本	14,241,472
借 地 権	37,571	出資金	10,167,750
ソフトウェア	768,671	剰余金	4,073,722
ソフトウェア仮勘定	108,000	法定準備金	2,776,270
そ の 他	48,245	資産再評価等準備金	28,852
その他固定資産	2,302,148	特別償却準備金	21,655
関係団体等出資金	762,830	災害支援活動積立金	10,235
関係団体出資金	645,990	別途積立金	560,000
子会社等株式	116,840	当期末処分剰余金	676,709
長期貸付金	50,000	(うち当期剰余金)	(89,604)
長期前払費用	10,324	純資産合計	14,241,472
差入保証金	1,098,603	負債・純資産合計	23,197,528
繰延税金資産	380,544		
そ の 他	395		
貸倒引当金	△ 550		
資 産 合 計	23,197,528		

剰余金処分計算書 (2018年6月12日)	
市民生活協同組合ならコープ (単位：円)	
項 目	金 額
I. 当期末処分剰余金	676,709,345
II. 剰余金処分額	
1. 法定準備金	100,000,000
2. 利用分量割戻金	36,470,469
3. 出資配当金	25,637,727
4. 任意積立金	
(1) 資産再評価等準備金	400,000,000
(2) 災害支援活動積立金	1,764,733
(3) 災害対策積立金	50,000,000
	613,872,929
III. 次期繰越剰余金	62,836,416

(注記)

1. 法定準備金は、消費生活協同組合法第51条の4第1項の定めによって1億円を積み立てます。
 2. 定款第79条による利用分量割戻は無店舗、店舗ともに年間利用高(税抜)の0.1%でおこないます。但し、あったか便移動店舗、ならコープでんき、チケット・商品券・レンタルモップ・宅配便等の各種サービス及びたばこの利用は除きます。
 3. 定款第80条に定める出資配当は、年0.25%(税引き後0.19%：復興特別所得税含む)でおこないます。
 4. 利用分量割戻金及び出資配当金の1円未満の端数は切り捨てて計算いたします。
 5. 固定資産処分による除却損や減損損失の計上に備え、資産再評価等準備金4億円を積み立てます。
 6. 台風や集中豪雨、大雪など自然災害発生等における経営リスクに対応できるよう、あらたに災害対策積立金として5千万円積み立てます。
 7. 単年度の経営に左右されず、継続的に災害支援活動が実行できるよう、災害支援活動積立金を176万4,733円積み増します。2018年度は、内部留保している災害支援活動積立金1,023万5,267円とあわせて1,200万円を災害支援活動の費用に充てます。
 8. 次期繰越剰余金には、消費生活協同組合法第51条の4第4項に定める教育事業等繰越金2,400万円を含みます。
- ※ 復興特別所得税は、東日本大震災の復興財源を確保するため、所得税額に対して2.1%分を上乗せ課税するもので、出資配当金に対して20.42%が源泉徴収されます。

《剰余金割戻の取扱いについて》

1. 剰余金の割戻を受けることのできる組合員は、2017年度末現在の組合員で、かつ総代会当日に在籍している組合員です。
2. 出資額に応ずる割戻(出資配当)は、2017年度末の出資金残高を対象に計算します。年度途中の増資は日割り計算します。
3. 払戻手続などは、各組合員宛てに通知致します。払戻請求の受付期間は2018年7月1日～7月31日とします。2018年7月31日までに払戻請求がない場合、利用分量割戻金及び出資配当金は、2018年7月1日付で出資金に振り替えることを基本とします。

損益計算書 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)			
市民生活協同組合ならコープ		(単位：千円)	
科 目	金 額	科 目	金 額
供給事業			
供給高			38,887,352
供給原価			
期首商品棚卸高	322,244		
当期仕入高	29,329,728		
合計	29,651,973		
期末商品棚卸高	381,698		
供給剰余金			29,270,274
その他事業収入			9,617,078
教育文化事業収入	49,492		
配達手数料収入	405,987		
共済受託収入	474,483		
不動産賃貸収入	249,469		
その他受取手数料	284,474		
その他事業収入計			1,463,908
事業総剰余金			11,080,986
事業経費			
人件費	3,857,139		
物件費	6,942,821		
事業剰余金			10,799,961
事業外収益			281,025
受取利息	7,114		
受取配当金	7,008		
賃貸資産収入	64,582		
雑収入	232,049		
事業外費用			310,755
支払利息	3,573		
賃貸資産関連費用	42,277		
雑損失	82,263		
経常剰余金			128,114
特別利益			463,666
訴訟和解金	14,940		
補助金収入	1,400		
特別損失			16,341
固定資産除去損	6,239		
減損損失	289,644		
税引前当期剰余金			295,883
法人税等	111,036		
法人税等調整額	△ 16,517		
当期剰余金			89,604
当期首繰越剰余金	126,867		
資産再評価等準備金取崩額	289,644		
特別償却準備金取崩額	10,827		
災害支援活動積立金取崩額	9,764		
新店開店記念組合員還元積立金取崩額	150,000		
当期末処分剰余金			676,709



吉田 由香

総代のみなさまへ
来賓のみなさまへ
ご出席ありがとうございます。
どうぞよろしくお願いいたします。

副理事長閉会挨拶

● コープあったか便移動店舗は2014年3月から運行を開始。4年が経過し、コープ学園前、コープみみな

● 奈良県には、川上村のような地域が他にも存在し、盆地においてもスーパーが撤退され、買物物の不自由な地域が存在します。川上村の取り組みをモデルに県全域での広がりを作ればと考えています。またカタログの見にくさや商品の量目の多さ、価格の問題など、まだまだ課題は残されています。これから組合員からのご意見を受け止め、安心してくらせる地域づくりを広げて行きたいと考えています。今後ともコープにお力添えをお願いします。

● 奈良県における繊維産業は、海外からの安価な輸入品の増加や消費の低迷などにより、国内生産は非常に厳しい経営環境に追い込まれています。これらの状況は、繊維産業にとどまらず、農業や畜産業などの1次産業中心に、担い手育成と伝統や技術の伝承が困難な状況になりつつあります。ならコープでは、創立30周年を契機に地産地消の取り組みをすすめるため、「食べるなら大和」「使うなら大和」の取り組みを開始し、月1回無店舗で独自企画を継続しています。また地場産業繁栄のため、消費者と製造者の交流機会の創出なども、微力ながら関わりを強めてまいります。

● 吉野事業所の開設に伴い、生産を開始した水耕栽培事業(フリルレタス栽培)は、週2,000点を生産。組合員から、新鮮で日持ちも良い、無農薬で安心して食べられる野菜を求め、うれしい声をいただいています。今後は、新たな品種にもチャレンジし要望に応えたいと考えます。水耕栽培に関わらず、不耕作地が増加する吉野地域ならびに周辺地域での稲作や野菜の生産にも、(株)ハートフルコープよしのをつうじて広げること検討してまいります。

● 2011年から地域の状況に応じたエリア運営を開始。エリアの取り組みや、各支所・店舗での振り返りと計画についての報告機会として、エリア別総代会議を開催してきました。ご指摘のようにエリア別総代会議のあり方など、見直す時期に来ているものと考えています。多くの方々のご意見を参考に、協議をすすめたいと考えています。また組合員代表による副理事長の配置に伴う期待の声もいただきました。組合員主権の協同組合ガバナンスを強化するといった非常に重要なポジションであり、組合員と理事ををつなぐ太いパイプ役となるよう、みなんでささえ共に考え、行動していきたいと思っています。

● 総代会アピールは、その時々々の社会情勢の中で、行動提起や決意表明をおこなってまいりました。しかし、昨今、私たちを取り巻く環境は、さまざま

● 総代会アピールは、その時々々の社会情勢の中で、行動提起や決意表明をおこなってまいりました。しかし、昨今、私たちを取り巻く環境は、さまざま

● 総代会アピールは、その時々々の社会情勢の中で、行動提起や決意表明をおこなってまいりました。しかし、昨今、私たちを取り巻く環境は、さまざま



もっと知りたい!ならコープ「イートインコーナー」

「店舗のイートインコーナー」利用者の声

- ♥ イートインコーナーには血圧計も設置されており、時折計測しています。買い物だけでなく夏は涼をとりながらの冷コーヒーも楽しみにしています。(コープ七条)
- ♥ 妻が買い物中、私はいつもイートインコーナーで休憩しています。隣接するベーカリーコーナーからチームワークの良い挨拶や心のこもった声掛けからも元気をいただいています。(コープ七条)
- ♥ コーナーの自販機に紅茶を入れて欲しいと要望したところ、早速ラインナップに加えていただきました。迅速な対応ありがとうございます。(コープなんごう)
- ♥ 店内で購入したものをすぐ食べられ、ママ友同士での会話も弾みます。(ならコープwithローソン真美ヶ丘店)

「店舗のイートインコーナー」の特徴



コープ七条
ならコープの店舗には、大小ありますが、イートインコーナーを設置しています。
購入した商品を、店内でゆっくり喫食いただけるだけでなく、店舗によっては、淹れ立てのコーヒーを楽しんでいただくことも可能です。イートインコーナーは、新店を中心に少しずつ拡大しており、今回リフレッシュオープンしたコープいまごでは、新設しました。新登場のベーカリーコーナーとあわせて、ぜひご利用ください。

This month's question 今月の質問

「絹厚あげ」表面に黒いものがついてる



濃茶色の異物は、厚揚げの焦げた部分と考えられました。本商品は豆腐製造から包装後まで自動で行っており、豆腐のカット不良や油揚げ時の網に貼り付いた豆腐の一部が剥がれて豆腐片が発生することがあります。豆腐片が油の中で焦げて変色し、製品に付着したものを、その後の目視確認で発見・除去に至らず、製品化されたと考えられました。包装作業に関わる作業員全員に、異物を見せて周知するとともに、目視検査の重要性を説明しました。また、目視検査の作業に責任者が立会い、指導をおこないました。またフライ工程で用いる網に商品がくっつきにくいように、定期的に洗浄をおこなうよう指導しました。



「万歩計」、スマホアプリの万歩計と数がずれる。なぜ?



現品をメーカーにて確認したところ、外観に破損やキズなどはありませんでした。電池も正常に作動する電圧であり、手動および試験機にてカウント精度を検証した結果、精度範囲内の数値で、通常品と判断できました。また、分解して内部を確認したところ、動きに問題はございませんでした。



本商品のセンサーは振り子式で、上下方向の動きを感知するしくみです。スマートフォンアプリでは、一般的に加速度センサーと呼ばれるものが使用されており、上下だけでなく左右・斜めなどあらゆる方向の動きを感知することができます。以上のことから、お申し出品は正常品と考えられましたが、比較されたスマートフォンアプリと本商品でカウントの方式に違いがあり、この度のお申し出につながったことが考えられました。製品の特性としてご理解をお願いいたします。

ご意見・ご要望は

コープベル 0120-445-151 までお気軽にお電話ください。(月～土 10:00～17:00)
※商品についての連絡は、配達担当またはコールセンターまでご連絡ください。

5月度 ならコープの産地・工場点検実績表

※商品調達部門・品質保証部門と合同で点検を実施しているものをそれぞれ含んでいます。

点検部署	実施数	主な点検先
商品部門点検	7社の取引先	タケダハム(焼豚・ハム他)、丸千水産(水産加工全般)、兼光水産(うなぎ蒲焼)、兼光淡水魚(活鰻)、山田水産(うなぎ蒲焼)、南谷口海産(ちりめんじゃこ)、南三木食品(豆腐他)の点検を実施しました。
品質保証部門点検	2社の取引先	昭産商事(惣菜)、堺共同漬物(白菜キムチ)の点検を実施しました。
コープネットの見学	3社の見学	4コープネット86人、コープ・ラバタべる*たいせつミュージアム、タケダハム、JAならけん治産産直出荷グループの見学を実施しました。

～カタログ商品の注文をもっと便利に、もっと楽しく～

新注文アプリ“nicolie”が登場!!

コープのご利用で、つい笑顔がこぼれるような毎日のために



Nice Coop Life Everyday

忙しい毎日の中で、ちょっとした合間時間にパパッとほしいものを
ほしい時に注文できるようになりました。

例えば、注文時間が短縮されたことで、家族と過ごす時間や
自分の時間が増えたり、今まで気づかなかった便利な商品に出会えたり、
コープアプリのある暮らしが、組合員さんにとって、
今までよりもしあわせな気分になれる、
思わずニコリと笑顔があふれるような毎日になりますように。

新注文アプリ“nicolie”の主な機能紹介

①商品を検索・注文する

目的の商品を、フリーワード、食品、家庭用品、目的別カテゴリから、検索して注文できます。

②注文する商品(締め切り前)を確認

注文受付中の商品一覧をみることができ、買い忘れ防止ができます。

③お届け予定・過去の注文商品を確認する。

注文済み・到着済みの商品を確認することができます。

④特集コンテンツを見て、商品を注文

アプリを開く楽しさと、商品を見つけるきっかけを提供します。

⑤クイック注文(お気に入り登録商品・おすすめ商品、過去利用履歴)

よく注文する商品をすばやく注文することができます。

⑥アレルギー物質(特定原材料7品目)の登録

注文時のアラートで、購入に対する注意喚起をおこないます。

スマホでかんたん注文! コープが毎日をサポートします。
ぜひこの機会にアプリをダウンロードし、ご利用ください。
※nicolieアプリは、eフレンズに登録後、ご注文いただけます。



6月29日(金)コープいまごリフレッシュオープン

コープいまごは1993年4月に開設、25年が経過し、冷凍冷蔵設備はじめ施設の老朽化がすすんでいました。このたび、サービスも設備も新しくリフレッシュ! 「おいしさ」「品質」、コープだけのこだわりがいっぱい! ますますパワーアップしてくらしに役立つコープいまご、より多くの方のご来店をお待ちしております。

●新しい「コープいまご」は、こんなお店!

めざすのは、いつ来ても「楽しい」「フレンドリー」「買いやすい」お店。待望のベーカリーコーナーや自家製干物機の導入とともに、地産地消コーナー、お惣菜を充実、環境にやさしい冷蔵・冷凍ケースに入れ替えて、全体の品揃えがグーンとアップします。イートインコーナーも設け、要望の多かったトイレは店内から入れるようにリフォーム。リフレッシュしたコープいまごで、ぜひお買い物を!

2018年度商品学習活動は「学んで知って日本のお米、コープのお米」

近年の多種多様な食文化の中で、お米の消費量が減少し続けています。消費量の減少→生産量の減少→収入の減少→担い手の減少や高齢化など、日本人の主食である米作りが抱える問題は年々深刻さを増すばかりです。

そこで今年度は、組合員をはじめ、ならコープボランティアグループ食育サポーター・JAならけんとも連携し、お米を取り巻く情勢を学び、生産の現状を知り、お米中心の日本食のよさを知って知らせる活動に取り組みます。各エリアでは「たべる、たいせつ」の取り組みとも運動していきます。

●学習活動の主な内容

ならコープの産直米生産者との交流をはじめ、体験学習として、5月の種まきから案山子づくり、写生大会、10月の稲刈りなど、一年を通じてお米作りの大変さや楽しさを体験して学ぶ機会を予定しています。体験学習の様子はエリアニュースでお知らせしています。

1 「夏休み親子企画 憲法カフェ ～親子で学ぼう憲法のこと～」

要申込 無料

夏休みにお子さまと一緒に憲法について学びませんか？お子さまにもわかりやすい憲法のお話し（紙芝居や憲法ビンゴなど）や憲法が私たちの暮らしにどんな関わりがあるの？などお茶とお菓子を囲みながら楽しくお話ししましょう。少しでも疑問や興味がありましたら親子でご参加ください（小学4年生以上を対象とした内容ですが、小学3年生以下のお子さまも一緒に参加できます）。

日時・会場 7月31日（火）10時～11時30分 コープ朱雀
8月23日（木）10時～11時30分 コープたかだ
8月29日（水）10時～11時30分 コープなんごう

講師 小谷 成美弁護士
（明日の自由を守る若手弁護士の会）

募集人数 各会場25人（親子あわせて）

保育 有り（8ヵ月以上、要申込み）

締切 開催日3日前までに要申込

申込・問合せ 組織部 ☎0742-34-8735（月～金・9時～18時）



2 憲法学習会 「憲法と平和～弁護士が読みとく9条と改憲案～」

無料

よくわからないうちに国民投票なんてなったらどうしよう。宮尾弁護士が基本から今の問題まで分かりやすく解説します。

日時 7月21日（土）10時～12時

会場 奈良県文化会館 1階 会議室2

講師 宮尾耕二弁護士（奈良弁護士会）

定員 50人 保育 なし

申込 不要

主催 ならコープ平和の会 共催 ならコープ

問合せ 平和の会（安藤）☎090-4307-7144

3 ならコープLPAの会セミナー 「ムリなく貯める大学資金」 ～子ども・孫のために今できること～

要申込 先着順 無料

まだ子どもは小さいし・・・と先送りしがちな教育資金。「子どもの教育費、公立・私立でいくら必要？」「どうやって貯める？」大学・専門学校等進学時に慌てないために、今からしっかり計画を立て準備しましょう。お菓子とお茶付き。気軽にご参加ください。

（要申込）

日時 8月7日（火）10時～12時

場所 コープなんごう集会所

講師 ならコープLPAの会

対象 小学校低学年くらいまでのお子さんやお孫さんがおられる方

定員 15人（先着順）

持ち物 筆記用具・電卓

保育 無料（8ヵ月以上）一週間前締切り

申込・問合せ 組織部 ☎0742-34-8735
（月～金・9時～18時）まで

4 コープたすけあいの会 （有償たすけあい活動）説明会

組合員による高齢者や産前・産後の方などへの家事援助や子育て支援をおこなっています。活動は少しの時間で結構です。ご協力ください。（年齢不問）

日程 7月12日（木）Dコープいこま

7月13日（金）Dコープたつたがわ

7月13日（金）コープたかだ

いずれも10時30分～12時

持物 登録していただける方は、筆記用具・印鑑（認印で可）・年会費（1,000円）が必要となります。

問合せ 組織部内 コープたすけあいの会事務局（日程以外でも問合せ可）
☎0742-35-1183（月～金・9時～17時）

5 ならコープ みんなで子育て応援講座 「絵本の読み聞かせのコツ 教えます」

要申込 無料

小さな子どもの本と侮るなかれ。絵本には子どもの目の動きや視覚効果など緻密な仕掛けがいっぱい。絵本の秘密を知るといつもの読み聞かせがガラリと変わるかも！

日時 8月3日（金）10時～12時

会場 奈良商工会議所4階小ホール

講師 大阪樟蔭女子大学

児童教育学部講師 神村朋佳氏

定員 30人 保育 無料（8ヵ月以上・要申込み）

申込・問合せ 組織部 ☎0742-34-8735（月～金・9時～18時）



6 ならコープ 福祉ボランティア入門講座 小学生のための 「聴覚障がい者のガイド講習会」

要申込 無料

聴覚障がい者の方の暮らしとガイド方法について親子で学びませんか。小学3年生～6年生向けです。

日時 8月21日（火）10時～12時

会場 内膳町自治会館すみれホール4階

講師 奈良県聴覚障害者支援センター

定員 30人 保育 無料（8ヵ月以上・要申込み）

申込・問合せ 組織部 ☎0742-34-8735（月～金・9時～18時）

7 住まいの相談会

要申込 無料

毎日の生活の中で、何かお困り事はございませんか？年齢を重ねた時、安全で快適に暮らし続けるために、できる時にできる場所からくらしやすい住まいにしませんか？専門家といっしょに考えていきましょう。じっくりと相談できる「住まいの相談会」はこちらまで。

日時・会場 7月21日（土）

コープいまご・コープなんごう・コープ朱雀

9月15日（土）

コープみみなし・DCたつたがわ・コープ七条
（13時～16時まで：集会所等、※1組様1時間程の予約制、無料、2日前までにお申込みください）

申込・問合せ 住宅サービス（ならコープ専属の住宅相談窓口）
☎0120-233-039（9時～17時・日祝休み）
携帯からは☎0742-62-0408

8 再エネ協同基金 夏休みエコ工作教室 ソーラークッカーを作ろう

要申込 無料 先着順

自然エネルギーは知っているけどまだまだ使われていない秘めたパワーがいっぱい。うまく使うことで地球温暖化の防止にも役立ちます。身近な材料を使ってソーラークッカー作りをします。

日時 8月7日（火） 9時30分～12時30分

場所 コープみみなし 対象 小学校4年生～中学校3年生

持ち物 アルミ缶（350ml）・ジャムのふた・黒マジック

講師 特定非営利活動法人奈良ストップ温暖化の会

定員 30人 参加費 無料 保育 あり

申込・問合せ （一財）再エネ協同基金 ☎0742-33-9528



9 コープくらしの法律相談会

要申込 無料 先着順

くらしの悩み、弁護士に相談してみませんか？ならコープ組合員であれば無料です。当日、相談前に「相談者カード」にご記入をお願いします。相談に関わる資料があればご持参ください。

内容・個人情報等は厳重に管理します。

日時 7月28日（土）10時～13時

会場 コープおしくま お一人30分以内（先着受付順・定員6人）

申込受付 7月2日（月）～7月27日（金）12時までに

総務部 ☎0742-34-8731（月～土・9時～18時）



第5次エネルギー基本計画（案）に対して意見書を提出しました

2014年に現在のエネルギー基本計画が策定されて以降、2015年には国際的にも大きな変化がありました。国連において「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が全会一致で採択され、2030年に向けた目標（SDGs）が設定されたこと、また、パリ協定において野心的水準で温室効果ガス削減目標が設定されたことなどです。これを契機として、各国政府のみならずビジネスの世界でも、長期的な視野から環境

や社会に配慮した経営方針が次々と公表されてきており、再生可能エネルギーの利用はその柱となっています。こうした動きを後押しし、持続可能な社会への動きをより確かなものにしていくことが、政府の政策に求められていると考えます。このことから第5次エネルギー政策に対して、ならコープの環境政策・エネルギー政策に基づき意見を提出することにいたしました。提出した意見の内容は以下です。

1. 再生可能エネルギーを推進する施策を具体化し、主力電源化に向けた意欲的な計画とすること
 2. 再生可能エネルギーを優先的に活用しきる考え方に転換し、導入の障壁となっている系統運用について見直すこと
 3. 原子力発電に依存しないエネルギー政策を明確にすること
- ※意見書全文は、ならコープホームページでご確認ください。

◆ならコープのパブリックコメント

<http://www.naracoop.or.jp/naranews/cat2/2282.html>



◆資源エネルギー庁第5次エネルギー基本計画（案）

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/PcmFileDownload?seqNo=0000173982>



※SDGsとは、「Sustainable Development Goals」の略称で、2015年9月国連において「今、全世界が取り組むべき課題」として、発展途上国・先進国にかかわらず、世界中の人々がめざすべき17の目標が採択されました。

ならコープグループではエネルギー政策の具体化に向けて電力事業に参入し「ならコープでんき」の供給を通じて「再生可能エネルギーの拡大」「省エネルギー」をすすめる、原子力発電に頼らない社会をめざし取り組んでいます。2017年1月から東吉野水力発電株式会社の小さな小水力発電所「つくばね発電所」から電気を買取り組合員に供給する「エネルギーの地産地消」をすすめる、再生可能エネルギー比率は50%を超える見込みです。ご家庭でも“電気”を選ぶ時代です。地球と子どもたちの未来のため、エネルギーのことを考えていきませんか。

◆ならコープでんき

<https://denki.cwsnara.co.jp/>



鱧どんぶり (2人前)

今回は、鱧を素材に漬けたレを絡ませ、食欲が落ちがちな夏場でもあっさりいただける鱧どんぶりです。手早く料理できるのも魅力、ぜひおためしください。



〈レシピ監修〉
全日本調理師連盟 会長
福井 幸男 氏

【レシピ監修後記】

6月の梅雨の雨が山の栄養分を海に運び海も豊かになる季節です。鱧は、鰻に負けず劣らず夏バテにも良い食材です。今回は手早く、しかも、あっさりいただけるどんぶりにしてみました。



写真は1人前です

材料(2人前)

鱧(骨切りをした物) 300g、卵1個適量(市販の金糸卵でもよい)、
三つ葉4本程度、または木の芽数枚、ご飯250g、粉山椒少々

漬けたレ

お酒90cc、濃い口醤油90cc、みりん90cc、砂糖70gを合わせて、
火にかけ沸騰したら火を弱めて1分程度煮詰める。

作り方

- ① 金糸卵を用意する。三つ葉は茹でて3cmに切る。
 - ② 鱧の皮に薄塩して5分程度おき、水分を拭き取る。
 - ③ グリルの上に皮を上にして鱧を置き、丸くならないように上に網を置き、
身はほんのり狐色で、皮が柔らかくなるまで中火で焼く(皮に串が突き刺
さる程度が目安)。
 - ④ ③の皮が柔らかくなると、ひっくり返して焼く。
 - ⑤ ④をタレに漬けて絡ませ、再度、焦げ目が付くまで身側だけ焼く。同じ事
を2度繰り返す(注意:直ぐに焦げるので注意)。
 - ⑥ 2つのどんぶりに、それぞれご飯(125g)を入れて、漬けたレ大さじ2杯〜
2杯半を掛けて混ぜ、ご飯の上に金糸卵を散りばめ⑤を盛り付ける。
上に粉山椒を振り、三つ葉、または木の芽を数枚散らす。
- ※鱧は食べやすく一口に切っても良い。

My favorite



組合員のおすすめ

青のりさしみこんにゃく (からし酢みそ付き)

さっと洗って出来上がり!冷たく冷やしたこんにゃくを添付の少し甘めのたれを付けて口の中に入れると青のりの風味がお口の中に広がって、さっぱりと清涼感が広がります。夏の暑い日にピッタリの一品です。

次回案内予定: 8月3日 (共)店

商品特長

青のりの香りとソフトな食感が特徴のさしみこんにゃくです。水洗い後、
添付のさしみしょうゆたれをかけてお召し上がりください。(たれ付)

(共)・・・共同購入・個配取扱商品 (店)・・・店舗取扱商品(一部取り扱いのない店舗もございます)



★コールセンター: 0120-577-039(月~金 8:30~21:00 土 8:30~18:00)、
携帯電話・県外・IP電話 0743-68-3100(どちらも通話料は組合員さんご負担)
★コープベル(意見・要望など) 0120-445-151(月~土 10:00~17:00)
★聴覚障がいの方は、ご質問・お申し込みなどファクシミリ(FAX.0742-88-6170)にてお送りください。



ならコープは国際規格であるISO9001:2015品質マネジメントシステム及びISO14001:2015環境マネジメントシステムの認証を取得しています。

ならコープの料理情報と商品クチコミ広場は、
ならコープホームページ(※スマートフォン・タブレットで
コチラの二次元コードを読み取り、アクセスください。)でも見
ることができます。
店舗ファンクラブの登録もここからできます。
<http://www.naracoop.or.jp/m/>

登録募集中!



ならコープホームページ <http://www.naracoop.or.jp/>

〒630-8503 奈良市恋の窪一丁目2番2号 TEL.(0742) 34-8735 FAX.(0742) 88-6170 ●発行/市民生活協同組合ならコープ

●毎月1日発行 ●企画/あながき企画会議 ●編集制作・撮影/株式会社 奈良新聞社 ●組合員数(5月末) 275,282世帯

2018 年度表紙テーマ「生協を支える人たち」

ならコープ品質保証室は、1990年に設置され、四半世紀にわたって、ならコープで扱う商品の安全を見守ってきました。検査部門、商品苦情対応部門、コープベル(組合員からの問い合わせ窓口)に分かれており、検査室は、微生物検査室、理化学検査室の2つからなります。食品中に含まれる菌の検査は、年間1万検体以上、添加物などの化学的な検査は5,000検体近く実施しています。今回は、微生物検査室で、検査メンバーとともに、手際よく微生物検査をおこなう森岡美由紀(モリオカ ミユキ)氏が表紙です。